

沖縄の赤土等を使った「赤土ボトル」、「光る泥団子」ほか

●赤土ボトル



沖縄の各地域の赤土等を使ってボトルを作っています。このボトルは、グリーンベルト植栽活動に参加した“おきなわ赤土KIDS博士”（中級）の子どもたちに自分のオリジナルのボトルが作れる「赤土ボトル手づくりキット」として、認定証と一緒に差し上げています。

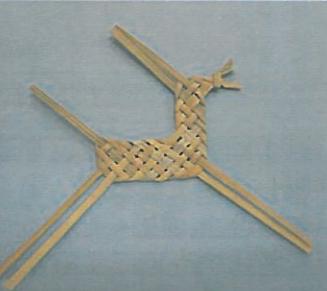
左のボトル写真は上から「島尻マージ(糸満)」「白土(恩納村)」「ジャーガル(糸満市)」「国頭マージ(東村)」「国頭マージ(本部町)」となっています。

●沖縄の赤土等を使った光る泥だんご



沖縄各地域の赤土等に興味をもって貰うため、赤土等で「光る泥だんご」を作って“おきなわ赤土KIDS博士”出前講座を受講したクラスに赤土標本として差し上げました。

●グリーンベルト植物「ベチバー」で作った“指ハブ” “キーホルダー” “馬”



グリーンベルトに興味をもって貰うため、グリーンベルト植物「ベチバー」で玩具等を作成し、イベントで玩具づくり体験を実施しています。



沖縄の“美ら島・美ら海”を未来へ繋ごう！

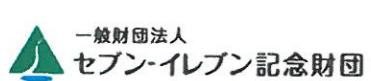
NPO法人おきなわグリーンネットワーク

詳しい活動内容は [おきなわグリーンネットワーク](http://okinwagreen.net)

検索 

<http://okinwagreen.net>

NPO法人おきなわグリーンネットワークは沖縄の“美ら島・美ら海”を赤土流出から守る活動を実施しています。



この活動は●一般財団法人セブンイレブン記念財団の助成を始めとして●一般社団法人沖縄しまて協会●那覇青果卸商事業協同組合●沖縄県環境保全課等の助成金、●WWFジャパン及び環境省の委託事業で実施しています。

沖縄県那覇市上之屋314-2 サンメディアビル3F

NPO法人おきなわグリーンネットワーク

☎(098)943-3223 fax(098)988-0788

“大きな環” VOL. 7 2016年1月発行



NPO法人おきなわグリーンネットワーク 活動情報誌

～沖縄の“美ら島・美ら海”を未来へ繋ごう～



清流に生息するヨシノボリ

Information

- 2015年10月～11月の主な活動の報告……1～2P
・出前講座及びグリーンベルト植栽活動、ツアーの実施など
- 沖縄の赤土等でつくる「赤土ボトル」、「光る泥団子」ほか……3P
・沖縄の赤土等でつくる「赤土ボトル」や「光る泥団子」
・グリーンベルト植物“ベチバー”でつくる指ハブなど
- 別添資料
・新聞掲載記事

□10月1日(木)2日(金) 宮良小学校出前講座（沖縄県環境保全課 再委託事業）
沖縄県環境保全課事業を受託した（株）沖縄環境保全研究所からの再委託事業で、石垣市立宮良小学校にて赤土等流出防止出前講座サポートを行いました。・参加人数：石垣市立宮良小学校4年生22人10月1日(木)実施
5年生19人10月2日(金)実施



□10月13日(火)19日(月) 辺土名高等学校1・2年生グリーンベルト植栽活動
(WWFジャパン主催やんばる地域”美ら島・美ら海”連携プロジェクト)
辺土名高校1、2年生が10月13日、19日に、WWFジャパン主催やんばる地域”美ら島・美ら海”連携プロジェクトとして「グリーンベルト植栽活動」を大宜味村農地で実施しました。
・辺土名高等学校1年生 20人 ・植栽距離:450m 植栽本数：ベチバー3,600束
・辺土名高等学校2年生17人 ・植栽距離:340m 植栽本数：ベチバー2,720束



□10月16日(金) 本部小学校5年生シャコ貝植え付け体験（一財沖縄しまたて協会助成金事業）
本部町立本部小学校5年生93人が沖縄県栽培漁業センターにて、栽培漁業の様子とヒメシャコ貝の植え付けを体験しました。子ども達は昨年のグリーンベルト植栽に続き、今年度はシャコ貝の植え付けを行い、海の保全の重要性を学びました。・本部町立本部小学校5年生93人 先生及び関係者4人



□11月14日(水) 東村立東小中学校 “おきなわ赤土KIDS博士”出前講座とグリーンベルト植栽の実施
(沖縄県環境保全課 補助事業)
東小学校4・5年生を対象に“おきなわ赤土KIDS博士”出前講座とグリーンベルト植栽を実施しました。子ども達は講座を通して東村内の自然や産業、赤土等流出の現状と影響などを学び、実際に農地にて赤土流出防止対策を実施し、農家さんとの交流などを通じて環境保全の重要性を学習しました。
・東小学校4、5年生21人 (おきなわ赤土KIDS博士 中級に認定)



□11月6日(金) 本部小学校4年生グリーンベルト植栽活動（沖縄県環境保全課 補助事業）
本部町本部小学校4年生が9月4日(金)行った出前講座に続き、11月6日(金)に本部町辺名地の農地にて「グリーンベルト植栽活動」を行いました。今回活動した子どもたちを浦添市内小学校5年生同様に“おきなわ赤土KIDS博士”（中級）に認定しました。
・本部町立本部小学校4年生1組、2組 72人 ・グリーンベルト植栽距離：野菜農地460m
・植栽本数：ベチバー2,080束 レモングラス2,000束



□11月11日(水)～13日(金) 沖縄県立南部農林高等学校2年生職場体験実習
県立南部農林校学校の2年生を職場体験実習として受け入れました。広報資料の作成や、東村農地でのグリーンベルト植栽、農家さんとの交流、県立辺土名高校の生徒さん合同の炭焼き体験等に取組んでもらいました。今後資格取得などを目指して学校生活を送りたいとの嬉しい感想をいただきました。
・体験実習内容【広報資料作成、農家さんとのグリーンベルト植栽、雑草駆除、猪垣設置、炭焼き体験etc】



□11月14日(土) 第2期もとぶJr.環境くらぶ 第1回～満名川生き物観察会～
(一般社団法人沖縄しまたて協会様 第11回NPO等活動支援事業)
昨年に引き続き、本部町内小学生を対象に、第2期もとぶJr.環境くらぶを創設しました。
第1回活動として町立博物館から講師をお招きし、満名川の支流に生息する生き物達の生態や水の循環についての学習と現地での生き物観察会を行いました。この活動は地域の自然環境や産業を守る人材育成と地域づくりを目的としています。



□12月12日(土) 東村グリーンベルト植栽と野菜収穫体験ツアー (JA浦添支店職員労働組合)
～おきなわの”美ら島・美ら海”を守り、旬の野菜を体感しよう！～
JA浦添支店の職員労働組合員の方々を対象に、東村にて、ズッキーニの収穫とグリーンベルト植栽体験ツアーを実施しました。管理栄養士の方を講師としてお招きし、参加者の皆さんには収穫したズッキーニの栄養学や調理例の味見、ランチは東村のビーチにてBBQ、その後、赤土ジェルキャンドル作りなどを体験していただきました。
・参加人数：26人（うち子ども9人）
・連携機関：東村赤土等流出防止対策協議会様 NPO法人東村観光推進協議会様 管理栄養士上原かおり様

